

地域組織における幹事選出に関する規則

23.5、10 理事会制定

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、本会定款第5条第1項に規定する支部その他地域組織（以下「地域組織」という。）の幹事選出に関する事項について定める。

(所掌)

第2条 地域組織における幹事の選出に関わる事項は、役員候補者選出選挙管理委員会が所掌する。

(立候補制)

第3条 地域組織における幹事は、当該地域における正会員からの立候補者に対し、同地域の正会員による選挙により選出する。

(選挙権、被選挙権)

第4条 選挙権を有する者は、役員改選前年の12月末日までに入会している正会員とする。ただし立候補受付締切日までには退会した者は除く。

2 被選挙権を有する者は、役員改選前々年の12月末日までに入会している正会員とする。ただし倫理審査規則第14条第1項第1号ないし第3号に規定される議決を受けたことがある者は除く。

(選挙)

第5条 立候補者が当該地域組織の役員定数を超えた場合は選挙を行う。

2 得票の多数順に定数までの候補者を当選とする。

(信任投票)

第6条 立候補者が、当該地域組織の役員定数以内であって、地域組織運営規則に定める役員総数の下限を下回らない場合は信任投票を行う。

2 有効投票数の過半数の信任をもって当選とする。

(役員定数)

第7条 前2条の当選者数が地域組織運営規則に定める役員総数の下限を下回らない場合は、その当選者数をもって当該地域組織の役員定数とする。

(選挙運営)

第8条 本規則に定める事項以外の詳細については、役員候補者選出選挙管理委員会が定める。

附則（平成 23 年 5 月 10 日）

- 1 この規則は、平成 23 年 5 月 10 日から施行する。ただし、地域本部及び地域本部管轄下の支部への適用は、詳細な運営面での検討も加え平成 25 年 7 月からの任期の幹事選出からとする。